

香川県ミッド・グランドシニアゴルフ選手権競技

兼 四国ミッド・グランドシニアゴルフ選手権予選競技

開催日 : 平成30年5月29日(火)、30日(水)
開催コース : 高松グランドカントリークラブ

主催 香川県ゴルフ協会
共催 四国ゴルフ連盟
後援 四国新聞社

JGAゴルフ規則を適用する。ゴルフ規則と付属規則Iの規定は最新のゴルフ規則が適用される。
ただしゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に記載されている場合を除き
ローカルルール及び競技の条件の罰は2打の罰とする

ローカルルール

- 1. アウトオブバウンズ（規則27）**
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。現にプレーをしているホールのOBラインを超えて他の区域に止った球はOBとする。
- 2. 修理地（規則25）**
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
- 3. ラテラルウォーターハザード（規則26）**
ラテラルウォーターハザードは赤線をもってその限界を標示する。
- 4. 動かさない障害物（規則24-2）**
 - a. 排水溝
 - b. 動かさない障害物に接している他の動かさない障害物は一体の障害物とみなす。
 - c. 動かさない障害物に白線で繋がれた区域はその障害物の一部とみなす。
 - d. グリーンに近接する動かさない障害物について、『ゴルフ規則付I(A)4a』を適用する。
- 5. 電磁誘導カート用の2本又は4本のレール**
2本又は4本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。
- 6. コースと不可分の部分**
樹木に巻きついたり、密着させてあるもの。
16番、17番ホールラテラルウォーターハザード内の土留め用コンクリート。
- 7. 地面にくい込んでいる球の救済**
『ゴルフ規則付I(A)3a』を適用する。
- 8.** プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやその携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その動かされた球やボールマーカーは規則18-2、規則20-1に規定されている通りにリプレースされなければならない。
このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
- 9. 規則6-6d 例外**
規則6-6d 例外は以下の通り修正される。
どのホールであっても、競技者がスコアカードを提出する前には罰を受けていたことを知らずに1打または複数の罰打を含めなかったために、真実より少ないスコアを提出していた場合、その競技者は競技失格とはならない。このような状況では、その競技者は該当する規則に規定されている罰を受けるが、規則6-6dに違反したことに対する追加の罰はない。
該当する罰が競技失格である場合にはこの例外は適用しない。
- 10. 予備グリーン**
予備グリーンは、スルーザグリーンとしあるがままの状態プレーしなければならない。
ただし、他の規則の規定が適用できる場合を除く。

競 技 の 条 件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. クラブと球の規格

(a)適合ドライバーヘッドリスト（付属規則 I (B)1a）を適用する。

(b)公認球リスト（付属規則 I (B)1b）を適用する。

3. 険悪な気象状況によるプレーの中断（規則6-8b注）

付属規則 I (B)4を適用する。通報は以下の通り。

プレーの即時中断：1回の長いサイレン及び競技委員を通じての連絡。

プレーの中断：短いサイレンの繰り返し及び競技委員を通じての連絡。

プレーの再開：1回の長いサイレン及び競技委員を通じての連絡。

注：険悪な気象条件による中断中は、委員会が開放を宣言するまで、すべての練習施設は閉鎖となる。閉鎖されている施設で練習したプレーヤーは参加を取り消されることがある。

4. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 I (B)5b』を適用する。

5. 移 動

本競技では、プレーヤーのゴルフカートの使用および乗車を認める。但し、ゴルフカートはプレーヤーの携帯品の一部とする。そのカートとカート上の全ての物は球との関連で問題が生じた場合、その球の持主であるプレーヤーの携帯品とみなす。

但し、そのカートを共用しているプレーヤーの一人がこれを動かしていた時は、そのカートとカート上の全ての物はカートを運転している（操作している）プレーヤー、または特定の指示を出したプレーヤーの携帯品とする。

6. キャディー

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 I (B)2』を適用する。

7. スコアカードの提出（裁定6-6c/1）

スコアリングエリア方式を採用する。

8. 使用ティマーカー

ミッドシニアは青マーク、グランドシニアは白マークを使用する。

9. 順位の決定

所定のホールを終了し各部門の1位にタイが生じた時は、10番・17番・18番ホール（繰り返し）を使用してのホールバイホールによるプレーオフを行い順位を決定する。尚プレーオフは、1位のみを決定しそれ以外のプレーオフに参加した選手は全て2位タイとする。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加・変更のある時は、掲示して告示する。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは、使用禁止とすることがある。
3. 練習は指定練習場で行い、打球練習場においては備え付けの球を使用し、1人1コイン（25球）を限度とする。
4. 携帯電話は、許可なく使用を禁止する。
5. 競技委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

※コース内の予備グリーンの扱いについて

通常営業日（練習Rを含む）はプレー禁止の修理地としますが、競技当日はスルーザグリーン扱いとしますので、そこに球がある場合（スタンスがかかる場合を含む）は、あるがままの状態プレーしなければなりません。

※10番ホール左側のウォーターハザードの扱いについて

通常営業日（練習Rを含む）はウォーターハザードですが、競技当日はスルーザグリーン扱いとなります。

競技委員長 松岡 孝雄